

令和5年度 第1回 豊田市稲武地域会議全体会 会議録

と き：令和5年4月20日（木）午後7時15分～8時30分

と ころ：稲武支所 団体会議室

出席 委 員：安藤直人、石橋佳子、海野浩、大島年春、小木曾良弘、河合辰朗、土屋桂子、中拓二、
長江倫常子、新美広高、西尾昌直、松井克悟、松原尚矢、安江一眞、深見友和
事務局：後藤部長、中川室長、岡部副支所長、柄澤副主幹、鈴木担当長、青木担当長、
後藤主査、江崎主査、安藤主査
稲武交流館：森館長

欠席者：三江元博

◆豊田市民の誓い唱和

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 三江市議あいさつ（欠席）
- 4 地域振興部長、室長あいさつ
- 5 委嘱状交付
- 6 新任員・支所職員・交流館長紹介

（概要）

7 協議事項

・令和5年度地域会議開催スケジュールについて

- ▶毎月1回全体会議を開催する。5月に森づくり基本計画の諮問があり、8月に答申を行う予定。9月に総合計画に関する諮問が行われ、1月に答申を行う予定です。

本年度は提言についても検討を行っていきたい。

・第4次豊田市森づくり基本計画の諮問について

- ▶5月に諮問が行われる。そこで、情報提供があったのでお知らせします。（案）ではあるが、別紙内容により諮問がされる。諮問について森づくりに関する資料を添付しましたので、ご確認いただきたい。

・提言検討について

- ▶地域会議の業務内容に提言がある。地域会議も2年目に入り提言について今後検討を行っていきたい。次回、令和4年に行われた提言を参考に配布する。

・地域課題解決事業 稲武移住定住促進事業について

- ▶稲武地域移住定住促進計画を作成した。人口減少対策として定住事業を実施している。今後のとりくみとして実行チームを設立。定住へのサポートを行っていく。

問) 地域会議の役割が変わった。課題解決事業は地域会議で協議する案件なのか。わくわく事業についても協議事項ではなくなったのか。

答) 地域会議は、諮問答申と提言を行うことになった。よって、地域課題解決事業やわくわく事業は地域会議の業務から切り離されたため、協議審議することは無くなった。しかし、稲武地域の事業であるので、委員の方には承知してほし。今後、報告案件として情報提供していきます。

8 報告事項

・山村条例に関する答申検討結果について

- ▶昨年、答申した山村条例に関する答申結果報告がありました。報告書を添付したのでご確認ください。

・令和4年度わくわく事業報告及び令和5年度事業について

▶令和4年度のわくわく事業の実績報告をする。7団体 補助金額合計 3,745,000円。

令和5年度採択事業について報告する。3月に審査会を開催しました。7団体の申請があり、7団体すべて採択されました。内新規団体が1団体。補助金額は合計 5,240,000円です。

問) 本年度より地域会議委員での審査がなくなった。審査に問題は無かったのか

答) 審査委員は申請団体からの選出と支所職員で実施。団体からは他の団体の事業内容を知ることができて良かったとの発言を得た。なお、審査方法については試行中ではあるが、今後、検討していく。

9 その他

・各委員会の連絡事項

どんぐり 営業内容の変更について報告

・事務局からの連絡事項

なし

次回開催：令和5年5月18日（木）午後7時 稲武支所 団体会議室